

修了評価の方法

評価基準作成者：山本 奈菜子

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲</p> <p>「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から 「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。</p> <p>2 出題形式</p> <p>すべて選択方式とする ※ただしAパターンの修了評価の中には、一部語群選択問題を含む</p> <p>3 出題数</p> <p>Aパターン</p> <ul style="list-style-type: none">・ 択一問題 27 問 (配点 2 点 or 1 点)、語群選択問題 5 問 (配点 1 点×5) <p>全問正解：100点満点</p> <p>Bパターン</p> <ul style="list-style-type: none">・ 択一問題 50 問 (配点 2 点) <p>全問正解：100 点満点</p> <p>4 合否判定基準</p> <p>70 点以上</p> <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none">・ 再試験の日程を調整し、翌日以降に再試験を行う。 <p>なお、再評価に係る合格基準は同様に70点以上とする。 ※補習・再試験に対する追加料金はかからない。</p>
------------	--